

現代科学で解くアーユルヴェーダ

～コロナ禍で活かす自然療法の予防医学～

日時

2022年7月31日（日）13時～16時

場所

@かながわ労働プラザ第4会議室

セミナー内容

第1部（座学）

人間には三つのタイプがある。現代科学で分析するアーユルヴェーダの三つのタイプを紹介し、またアーユルヴェーダからみた老化のメカニズムもわかりやすく学びます。医療従事者やセラピストにもおすすめの知識です。

第2部（座学）

大学で研究されたアーユルヴェーダハーブの分析結果や効能をエビデンスに基づき紹介し、日常で簡単に使えるアーユルヴェーダハーブを学びます。

第3部（実践体験）

現代病に生かすアーユルヴェーダトリートメントの紹介と実践。昔はなかった現代病、気候変動やITなどの影響により人間の生体リズムが崩れたゆえの症状が増えています。それらに対するアーユルヴェーダケア法の紹介や実践編として、これから夏本番！にむけたエアコンによる更なる冷えとむくみに、セルフケアで解消します。「プロが教えるアーユルヴェーダ末端冷え性&むくみケア」実践をお伝えします。

※会場の方は実際に体験頂けます。

オンラインの方は、画面上ご確認ください

*今回、現地来場の方には、アーユルヴェーダ商品が15%オフで購入できるチャンス！また、サロントリートメント割引券もお渡しします。

参加費 5,000円

来場者にハーブ商品のプレゼント付き

参加方法 ハイブリッド

(会場&オンラインのどちらかでご参加できます)

※アーユルヴェーダハーブ商品を現地にてご覧頂けます。

- ・お席の確保には事前支払いをお願いしております(申し込まれた方にご連絡いたします)
- ・お支払い後のキャンセルはご返金できかねますのでご了承くださいませ
- ・会場は30名限定(先着順)

お申込み方法

アーユルヴェーダビューティーカレッジ
info@ayurveda-beauty-college.com

主催：アーユルヴェーダビューティーカレッジ
後援：公立大学法人横浜市立大学 長寿科学研究室



アーユルヴェーダはWHO（世界保健機関）にて認証された予防医学です。今回インド5000年の伝統医学アーユルヴェーダを、現代医学にて分析し、不調や未病が蔓延している現代人がどのようにアーユルヴェーダを生かし、コロナ禍と生きる不安定な時代を乗り切っていけるかをお伝えするプログラムです。各専門家がアーユルヴェーダ理論・ハーブ学・トリートメント学について包括的に解説します。

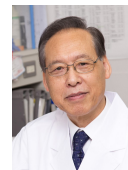


講師プロフィール

○鮎澤大（アユサワダイ）

イチバンライフ株式会社 代表取締役
横浜市立大学 名誉教授
ダッカ国立ユナニ&アーユルヴェーダ医科大学 客員教授

30年以上の老化不老の研究から、現代生命科学とアーユルヴェーダを融合し、老化不老の理論体系と不老長寿の実践法を確立。専門は不老長寿学、アーユルヴェーダ、分子細胞生物学、体細胞遺伝学など。原著論文155編、著書・総説162編



○三木健輔（ミキケンスケ）

横浜市立大学 長寿科学研究室 客員准教授
ダッカ国立ユナニ&アーユルヴェーダ医科大学 客員准教授

横浜市立大学にて細胞老化の基礎研究を行い、博士号（理学）を取得。現在は「美しく長く生きる」の実現のため、アーユルヴェーダを中心とした応用研究をおこなっている。



○新倉亜希（ニイクラアキ）

アーユルヴェーダビューティーカレッジ学長
アーユルウェルネス株式会社 代表取締役
内閣府認定 日本アーユルヴェーダ協会 理事
国立大学 琉球大学 非常勤講師

日本にアーユルヴェーダ予防医学を普及するためのセラピスト養成学校を運営
沖縄県にアーユルヴェーダ農園を設立し、日本人が取り入れやすいアーユルヴェーダハーブ研究を行っている。

